

## 令和5年度 第7回行政会議 会議録

日 時	令和5年 10月2日(月)午前 10時～
場 所	行政会議室
出 席 者	別添「令和5年度第7回行政会議名簿」のとおり

挨拶	瀬野市長
内 容	<p>9月市議会定例会が閉会。提出議案は、全てご可決いただいた。10月18日(水)からは決算特別委員会が始まる。引き続き、準備や丁寧な対応に万全を期すること。</p> <p>10月に入り、今年度も後半。年度後半に向け、施策や事業をしっかりと推進すること。工程管理と予算の執行管理は、担当課長を中心に、部局長も進捗を管理してほしい。特に、急ぎの対応が必要な場合等、私や副市長に報告すべき案件は、課題認識、対応を含め、部局内で十分に議論した上で、早めの報連相を心がけること。</p> <p>また、令和6年度予算編成に向けた作業が始まる。令和6年度は、私が編成する初めての当初予算。限られた財源の中で、行政経営の視点をしっかりと踏まえ、メリハリのある予算編成としたい。今一度、事業の必要性を見極め、優先順位を考えた予算要求とすること。</p>

### 【案件】

案 件	令和6年度予算編成方針について
説 明 者	瀬野市長、尾崎企画財政部長
提出資料	有
内 容	<p>(瀬野市長)</p> <p>所信表明で述べたとおり、市政推進にあたり5本の柱を掲げており、これらに沿って新たに施策を展開していく。実現に向け、既に(仮称)「守口市行政経営プラン」の策定に着手している。プランのスケジュールは、年内を目途に案を策定しつつ、柱立てに沿って予算編成を進める。作業としては同時進行となるが、柱立てを意識した予算要求とすること。</p> <p>現時点で具体化している事業に加え、未来への投資には多くの財源が必要。特に建設事業は、起債による後年度負担も意識し、事業のあり方や実施手法を精査しつつ、優先度をもった事業実施にも留意されたい。</p> <p>各部局長には、「ヒト・モノ・カネ・情報」といった資源を、部局の枠に捉われることなく最大限活用できるよう、本日伝えた事項を部局内でフィードバックし、職員1人ひとりの意識改革に繋がる部局長マネジメントをお願いする。</p> <p>(尾崎企画財政部長)</p> <p>行政会議終了後、予算編成方針と合わせ、予算編成要領を財政課から、臨</p>

	時予算に係る実施計画の照会を企画課から連絡予定。
質 疑 等	<p>(田中教育長)</p> <p>行政経営プランの策定と並行した予算編成ということで、折衝の際にはプランが明確になっていない部分もあるということか。</p> <p>(尾崎企画財政部長)</p> <p>実務的には同時並行で進めることになるが、行政経営プランで示す取組の一部は令和6年度予算に反映させる必要があると考えており、案の提示も含めて整理した上で、各部局との予算協議を行う予定。</p>

## 【報告】

報 告	2025 年大阪・関西万博の機運醸成について
説 明 者	尾崎企画財政部長
提出資料	有
内 容	<p>資料に記載のとおり、2025 年大阪・関西万博の機運醸成に向け、2つのイベントを開催予定。</p> <p>1点目は、大阪府市万博推進局主催による「もうすぐ万博開幕 500 日前イベント(仮称)」。10月21日(土)、22日(日)に、万博記念公園で大阪府内市町村がブースを出展し、魅力発信等を行うイベントで、本市も参加。</p> <p>2点目は、市内で開催される「守口公民連携博覧会」。日本の食まつり実行委員会との共催により、淀川河川敷の佐太地区にある緊急船着場周辺で開催予定。現在、民間の主催者と連携し、具現化に向けて調整中であるが、当日スタッフとして、各部局の協力が必要となる可能性がある。必要な場合は、詳細が決定次第、依頼させていただくので、よろしく願います。</p>
質 疑 等	<p>(須田副市長)</p> <p>守口公民連携博覧会は、市も共催であり、可能な限り広報すべき。企画課のみならず、各部局もなんらかの機会に合わせて情報発信するとともに、市民以外にも情報が届くようにすること。</p> <p>(尾崎企画財政部長)</p> <p>内容等について、企画課から各部局に共有する。</p> <p>(瀬野市長)</p> <p>守口公民連携博覧会は、民間の実行委員会主導で開催され、本市は共催となるが、河川敷に多くのキッチンカーを呼ぶ等、大掛かりなイベントと聞いている。会場は大日から徒歩で15～20分かかる場所のため、守口市民まつり等の機会や、各種SNSも活用して積極的にPRすること。</p> <p>また、大阪・関西万博では、開催期間中の5月、8月及び9月に1週間ずつ「大阪ウィーク」という行政ブースが出展されると聞いている。市長会でも、各自治体ができる取組を積極的に提示してほしいとの話があった。祭りや食等、各市町村がPRできる場であり、本市も積極的に参加したい。</p>

	さらに、民間事業者の一般催事への出展に向けた募集も既に開始されている。守口市という枠組みでの民間事業者の参加も含め、希望する事業者には積極的に出展していただけるよう、各部局からも働きかけてほしい。
--	--

報 告	守口市おでかけ応援商品券について
説 明 者	増田市民生活部長
提出資料	有
内 容	<p>資料に記載の案内を全戸配布。内容は、65歳以上の世帯員が含まれる世帯は緑色の封筒で7,500円分、その他の世帯はオレンジ色の封筒で5,000円分の商品券に係る引換券の送付についての案内。</p> <p>引換券は10月初旬に、全世帯宛に発送予定。対象世帯は、令和5年8月1日時点で本市の住民基本台帳に記載のある者。引換期間は10月16日(月)から12月28日(木)までとし、利用期間は、引換開始日から令和6年2月29日(木)まで。</p> <p>事務局を本庁舎市民会議室703に設置。引換場所は、事務局を含め、約40カ所。10月16日(月)から27日(金)までの平日10時から17時までは、中部エリアコミュニティセンター以外の各コミュニティセンターでも引換可能。</p>
質 疑 等	<p>(瀬野市長)</p> <p>今回は現金と同じで、引換率は高くなると思うが、よくわからずに引き換えないという市民がいないよう、さまざまな媒体を活用して積極的に周知すること。</p> <p>(小浜水道事業管理者)</p> <p>商品券を利用できる店舗は、どのように周知するのか。</p> <p>(増田市民生活部長)</p> <p>取扱可能店舗の一覧を引換券に同封する。</p>

報 告	社会実験「守口さんぽ vol.3」の開催について
説 明 者	長田理事兼都市整備部長事務取扱兼学校施設整備監
提出資料	有
内 容	<p>今年で3回目となる豊秀松月線周辺の社会実験を実施する。趣旨は、道路空間の活用方法として、これまでの道路機能に加え、「ウォーカブル」な空間とするもの。10月27日(金)、28日(土)と11月24日(金)から26日(日)までの2回に分けて実施。</p> <p>資料に記載のとおり、1つはAエリアとして京阪守口市駅西口エリアで守口夜市を実施。もう1つはBエリアとして桜町団地周辺での出店。</p>

#### 【その他】

そ の 他	—
説 明 者	須田副市長

提出資料	無
内 容	予算編成にあたり、他自治体の先進的取組を積極的に調査し、全国初や唯一でなくても構わないので、市民の暮らしが良くなる施策は取り入れ、反映できるものはしていきたい。

そ の 他	—
説 明 者	瀬野市長
提出資料	無
内 容	市長会への出席の際、事前にレクを受けておらず、初見の配付資料がある場合がある。今後、市長会の議題は、市長会への出席までに各部局から議題内容をレクしてほしい。
質 疑 等	<p>(尾崎企画財政部長) 市長会の議題は各部に共有されていないが、いつ届くのか。</p> <p>(高橋市長室長兼危機管理監) 約1週間前。</p> <p>(尾崎企画財政部長) 担当部局には大阪府から共有がない場合もある。議題が届けば、各部局に共有していただきたい。</p> <p>(小浜水道事業管理者) 市長会で議題になると聞いていても、直近の市長会ではない場合もある。</p> <p>(瀬野市長) まずは、各部局に議題を共有すること。</p>